

令和7年度 教育学研究科 教育実践高度化専攻

特別支援科学コース 解答例

問題

児童生徒の障害の状態や特性及び心身の発達の段階を踏まえ、各教科等の指導の効果を高めるために必要な ICT の活用が求められています。知的障害のある児童生徒に対して ICT を活用する際の留意事項を述べた上で、その留意事項を踏まえてどのように ICT を活用していくとよいかについて、具体例を挙げながらあなたの考えを述べなさい。なお、具体例に取り上げる教科等、学年等については自由に設定してよい。

出題意図

学習指導要領に基づいた児童生徒の資質・能力の育成に向けて、ICT を最大限活用し、これまで以上に「個別最適な学び」と「協働的な学び」を一体的に充実し、主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善が求められている。令和4年7月に、大学の教職課程で共通的に習得すべき資質能力を示す「特別支援学校教諭免許状コアカリキュラム」が作成され、指導法に関する到達目標の一つとして、「知的障害の状態や特性及び心身の発達の段階を踏まえ、各教科等の指導の効果を高めるために必要な ICT 及び興味や関心に着目した教材・教具の活用について理解している。」ことが示されている。知的障害のある児童生徒においては、障害の状態や特性が多様であることや、これまでの学習経験や生活等の環境が異なること等に留意した上で、ICT を活用することにより、各教科等の学習や、障害による学習上又は生活上の困難を改善・克服するための指導の効果高めることが重要である。以上のように、特別支援学校を目指す教員にとって、知的障害のある児童生徒一人に応じた ICT 活用の重要性を理解している必要があり、この点についてどの程度幅広い視点を持ち、かつ論理的に述べることができるかを評価するためにこの問題を設定した。しかし、その内容については、取り上げる児童生徒の状態像や各教科等によって異なることから、特定の回答を設けずに、採点する観点を以下に挙げることにした。

採点の観点

- 1) 知的障害のある児童生徒に対して ICT を活用する際の留意事項
 - ・ 知的障害のある児童生徒の障害の状態や特性及び心身の発達の段階を踏まえることの重要性について述べられていること。障害の状態や特性だけでなく、心身の発達の段階についても留意事項が述べられていることが望ましい。

- ・事例として取り上げた教科等に関する留意事項について触れられていること。
- ・上記の視点を全て含めなくとも、1つの視点だけでなく、複数の視点から留意事項が具体的に述べられていれば加点対象となる。

2) 知的障害のある児童生徒に対する ICT の具体的な活用方法

- ・先に述べた留意事項を踏まえた ICT の活用方法が述べられているか。具体的な ICT の活用方法が述べられていても、留意事項との関連性が明確でなければ減点対象となる。
- ・知的障害のある児童生徒に対する合理的配慮の観点からの ICT の活用や、各教科等の指導効果を高めるための ICT の活用について、具体的に述べられていれば加点対象となる。

3) 全体の論理展開

全体を通じて、論理展開について評価する。